

資料提供	
平成29年3月6日	
提供先	鳥取県立鳥取盲学校
担当者	教頭 中家 岳史
連絡先	(電話) 0857-23-5441

「点字ブロックの日」における理解・啓発活動

1 目的

- ・ 県民に「点字ブロックの日（3月18日）」を広く理解していただくため、視覚障がい当事者と協力して啓発活動を行う。
- ・ 点字ブロック上に自転車等を置いたり、人が立つことで視覚障がい者の歩行を妨げたりすることのないよう呼びかけて、意識を高める。

「点字ブロックの日」とは・・・

視覚障がい者誘導用ブロックは、視覚障がい者を安全に誘導するために地面や床面に敷設されているブロック（プレート）で、財団法人安全交通試験研究センターの登録商標である「点字ブロック（第4569872号）」の名でも知られています。

1967年3月18日、岡山県立岡山盲学校に近い国道2号（現：国道250号）原尾島交差点周辺（現：岡山県岡山市中区）に世界で初めて敷設されたことを受け、日本記念日協会より、3月18日は点字ブロックの日と認定されています。

2 日時 平成28年3月17日（金） 午後2時 ～ 3時15分

3 参加者 有志30名程度
（児童生徒、教職員、PTA、鳥盲ボランティア、鳥取県視覚障害者福祉協会関係者、国交省鳥取河川国道事務所、鳥取県土整備事務所維持管理課）
※ 鳥盲ボランティア
年10回程度、学校活動に協力（プール清掃、文化祭の手伝い等）してもらう地域のボランティア団体

4 実施場所 本通りの歩行者道路（鳥取駅北口から県庁）を往復
（集合場所：鳥取駅北口 集合時刻：午後1時50分）

5 内容

点字ブロックの上に物を置かないように、チラシやティッシュを配りながら声かけをし、店舗や通行者へ呼びかける。